

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和2年度 第1回相模原市スポーツ推進審議会				
事務局 (担当課)		教育委員会 教育局 生涯学習部 スポーツ課				
開催日時		令和2年10月8日(木)午後4時00分 ~ 午後5時30分				
開催場所		職員会館1階 検診室				
出席者	委員	12人(別紙のとおり)				
	その他					
	事務局	8人(生涯学習部長、スポーツ課長 他6人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 あいさつ 2 議 題 相模原市スポーツ振興計画の進行管理について 3 その他				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局の発言)

1 あいさつ等

生涯学習部長及び井上会長があいさつを行った後、事務局から審議会委員の紹介を行った。

2 副会長選任

前副会長の大山委員の任期更新に伴い、副会長の選任を行い、互選により、大山委員が副会長に再任された。

3 議 題

相模原市スポーツ振興計画の進行管理について

事務局が資料の説明を実施した後、審議を行った。

【基本目標 1】

部活動指導員の指導費はいくらなのか。

1 回あたり 3,000 円である。

障害者スポーツについて、さがみパラフェスタなど現在実施しているが、オリンピック・パラリンピック以後も、これらの普及啓発事業を継続するのか。

平成 30 年度から、共にささえあい生きる社会パラスポーツ普及啓発実行委員会を組織し、パラスポーツの普及啓発事業を実施してきた。オリンピック・パラリンピックの機運醸成事業として進めていたが、今年度は、新型コロナウイルスの影響により、パラフェスタ等の体験イベントを実施できておらず、今後についても未定である。令和 3 年度以降については、レガシーという形で引き続きパラスポーツの普及啓発を実施していきたいと考えており、パラフェスタという形で実施するかを含めて検討しているところ。ただ、オリンピック・パラリンピックが

終わったのでパラスポーツの啓発をやらないということにはならないので、引き続き様々な機会をとらえて普及啓発を実施していきたい。

ぜひ継続していただきたい。

総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型」という。）について、数の増減の問題の前に、総合型と他の一般団体との制度上の差別化がされていないことが課題と考えている。市のPRイベントにおいて活動を広報いただいているが、活動場所の確保が十分でないため、受け入れにも不安がある。活動場所については、総合型の認知が進んでおらず、学校施設等を利用する際にも、あまり信用されていないと感じる。このため、公共施設利用時の優先順位を一般団体よりも一つ上げるようにしてほしい。ここを改善しないと新設クラブも出てこないし、仮に設立しても続かないのではないか。

総合型は市として支援しているところだが、ご指摘の通り、施設の運用について他の団体より優先していることはない。総合型の現状は課題として捉えているが、市の公共スポーツ施設は、総合型を含め、各種目協会等様々な団体が利用しており、また土日を中心に利用率が高い状況であるため、どの団体に優先的に使ってもらおうかといった施設のあり方は、引き続き検討していきたい。

スポーツ指導者の実態を調査したことはあるか。

市として調査したことはない。中学校の部活動に外部指導者を招いていく流れもあるため、今後種目協会等にご協力いただきながら、実態について確認していきたい。

【基本目標 2】

麻溝公園競技場の整備について、ナイター設備等、これまで必要な改修を進めていただき、素晴らしい施設と認識している。一方で水はけが悪く、マンホールに水が溜まるといったことも起きている。施設の整備をする際には、後々問題とならないよう、市としてよく点検をしてほしい。

公共スポーツ施設について、施設利用料の値上げにより、利用者の負担が増えている。大会等実施する場合には市内外の参加者がいて利用料は減免されないた

め、市外の中高生の減免措置など、利用者負担軽減の措置について検討してほしい。

【基本目標 3】

昨年からホームタウンチームで相模原駅前のスタジアム建設について署名活動しているが、市としてはどう考えているのか。

相模原駅前のまちづくりについては、都市建設部門で所管しているものだが、市としては市民の意見を聞くこととしており、昨年度にコンセプトを決定し、新型コロナウイルスの影響で遅れているが、今後、市民の意見を聞く検討会を実施していく予定である。署名活動については、ホームタウンチームが主体となって実施しているものと捉えている。

4 その他

現在、スポーツ推進審議会は、市の規定上、委員を招集して実施することが必須となっているが、実際に集まらなくても実施できるよう審議会規則の改正を予定しており、次回以降状況に応じて、書面開催等、形式を変えて審議会を実施させていただきたい。

以 上

相模原市スポーツ推進審議会出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備考	出欠席
1	井上 直子	学識経験者（青山学院大学教授）	会長	出席
2	鈴木 秀知	学識経験者（桜美林大学教授）		出席
3	加藤 慶子	学識経験者（トップアスリート）		出席
4	牛田 憲子	公募市民		出席
5	神藤 昭嘉	公募市民		出席
6	西岡 直子	（一社）相模原市医師会		出席
7	三塚 康雄	（公財）相模原市スポーツ協会		欠席
8	阿部 高美	相模原市立小中学校長会		出席
9	八木 英樹	相模原市立小中学校PTA連絡協議会		出席
10	大山 孝	相模原市スポーツ推進委員連絡協議会	副会長	出席
11	大谷 政道	相模原市公民館連絡協議会		欠席
12	小出 庄作	（特非）相模原市障害児者福祉団体連絡協議会		出席
13	渡辺 賢介	総合型地域スポーツクラブ（（特非）スポーツレクリエーションコミュニティー）		出席
14	高佐 華子	ホームタウンチーム（SC相模原）		出席